

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	病弱児教育総論						授業形態	講義		
科目コード	750143	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	川田 耕太郎								ICT活 用	
授業概要	特別支援学校（病弱）の教育課程について、その意義や編成の方法、カリキュラム・マネジメントについて理解すると共に、病気や障害の状態等を踏まえた各教科等の指導における配慮事項について理解し、具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を身に付ける。									
関連する科目	障害児教育入門、病弱児の心理・生理・病理、特別支援教育課程論									
授業の進め方 と方法	授業は、プレゼンテーションを用いた講義を中心としながら、グループによるディスカッションや意見交換を行い、学生が自ら考えたり、他者と協議したりすることで思考を深めていく機会を設ける。 また、特別支援学校での勤務経験を活かして病弱の子どもたちの学校での学びの様子を紹介したり、教育行政に携わった経験を活かして現場における課題や目指す教育の在り方などについて概説する。									
授業計画 【第1回】	病弱・身体虚弱とは 病弱・身体虚弱とは何なのか、その定義や捉え方について学ぶ。 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第2回】	病弱教育の意義 病弱児に対する教育が果たしてきた意義について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第3回】	病弱者の学びの場①教育的ニーズと多様な学びの場 病弱児の教育的ニーズの捉え方と学びの場の選択について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第4回】	病弱者の学びの場②特別支援学校 特別支援学校の対象となる病弱者の状態と行われる教育について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第5回】	病弱者の学びの場③特別支援学級と通級指導教室 病弱身体虚弱特別支援学級と通級指導教室の対象となる病弱者の状態と行われる教育について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第6回】	病弱者への教育①指導計画・作成の配慮事項 特別支援学校（病弱）における指導計画作成上の配慮事項について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第7回】	病弱者への教育②教育課程と指導計画 特別支援学校（病弱）の教育課程について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第8回】	病弱者への教育③自立活動・六区分27項目 自立活動の指導を理解すると共に病弱者に対する配慮について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第9回】	病弱者への教育④自立活動・個別の指導計画 自立活動における個別の指導計画の作成について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第10回】	病弱者への教育⑤各教科等の指導上の留意点 一人一人の障害の状態から生じる困難さに対する手立ての在り方について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									

授業計画 【第11回】	重症心身障害児への指導 医療的ケア等の必要な重度重複障害のある子どもへの教育について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第12回】	心身症等のある子どもへの指導 心身症や近年、増加傾向にある病弱教育対象者について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第13回】	病弱教育における指導の工夫 不登校状態となった子どもへの指導について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第14回】	病弱者のキャリア発達 病弱者の心理を踏まえた必要なキャリア支援について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第15回】	病弱教育の現状と課題 幅広い対象者の存在と一人一人に応じた指導・支援の必要性について学ぶ。 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業の到達目標	1. 病弱教育における教育課程の編成の在り方や手順について説明することができる。 2. 病弱者の読衆生又は生活上の困難さを理解し、支援の在り方について考えることができる。 3. 自立活動及び自立活動の指導と関連付けた配慮等について授業場面を想定して考えることができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	授業の中で自分の考えや他者との話し合いを求めるため、各自で授業内容について確認や予習をしておく。（30分程度）
授業時間外学習【復習】	受講後はレポートや小テストを実施するので、学習内容を確認、復習しておく。（30分～1時間程度）
課題に対する フィードバック	小テスト等については授業の中で解説をする。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 授業に臨む態度（ペア、グループワーク参加への積極性）と小テスト等の内容（20%） 2) 定期テスト（80%）
テキスト	テキストは使用せず、適宜プリント等を配布する。
参考書	特別支援学校学習指導要領解説総則編（幼稚園・小学部・中学部）文部科学省（2017） 特別支援学校学習指導要領解説各教科等編（小学部・中学部）文部科学省（2017） 特別支援学校学習指導要領解説自立活動編（幼稚園・小学部・中学部）文部科学省（2017） 障害のある子どもの教育支援の手引き 文部科学省（2022） 小学校学習指導要領解説総則編 文部科学省（2017）
備考	15年間、特別支援学校（知的障害、肢体不自由、病弱）、3年間、小学校に勤務。また、4年間、鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課において研究主事兼指導主事、4年間、鹿児島市教育委員会学校教育課において特別支援教育担当指導主事として勤務した。